



よしぶえ

編集
淀川河川公園広報委員会
事務局
〒570 守口市外島町4-18
☎06-994-0006
(財)河川環境管理財団

淀川河川公園
十三野草地区

『十三摘み草苑』にポピー畠誕生。

淀川右岸7km付近の淀川河川公園十三野草地区にある「十三摘み草苑」に、ポピーの花を咲きみだそうと、この程、その畠が完成しました。「十三摘み草苑」は、淀川河川公園を訪れる人々が、花を自由に摘んで、自然とのふれあいをより深めていただけるよう、去る平成3年4月にオープニングした花園です。

今年の「十三摘み草苑」は、33列の畠をつくり、そのうち22列は一株ごとのポット苗を育て、11列は種まきをして、ポピーだけの花園としてみなさんに楽しんでいただけ

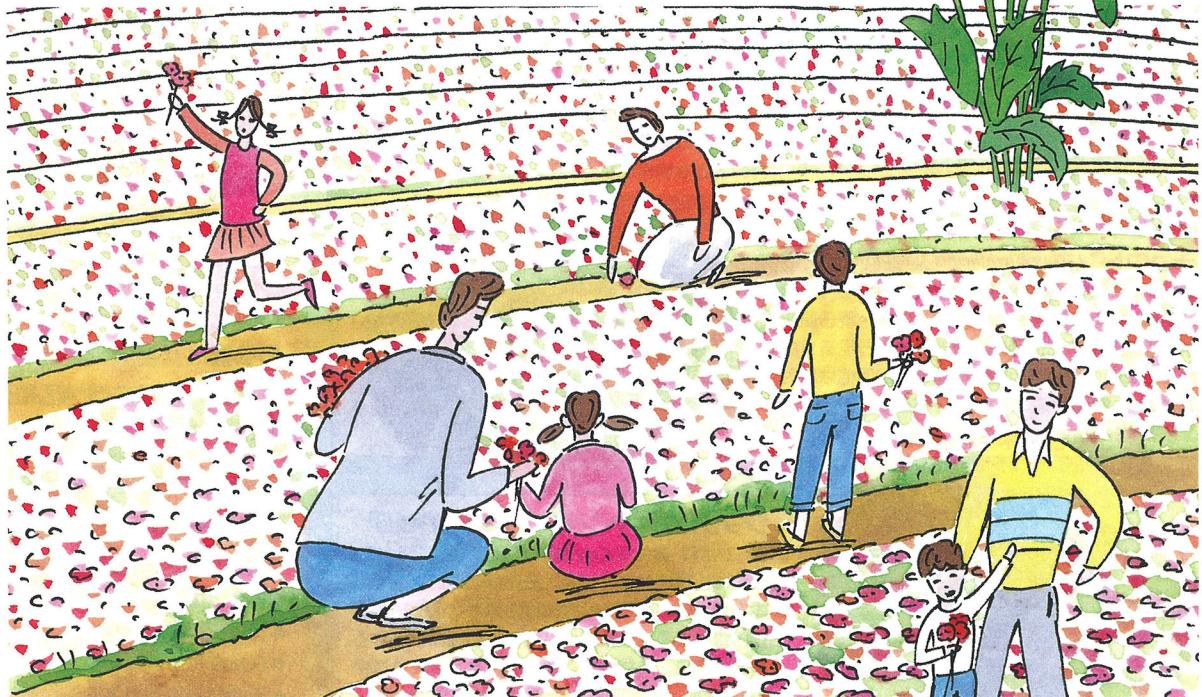


ことにしました。

花の見ごろ(開花期)は、天候に左右されますが、4月中旬から5月初旬頃が絶好です。ポピーはヒナゲシあるいは虞美人草(ぐびじんそう)とも呼ばれ、長い花柄を出して赤や白の4弁からなる美しい花を咲かせます。薬用に栽培されるケシに形は似ていますが、花は小さ

い。摘み草をされる方は、くれぐれも根から引き抜かず、花のみを摘んでいただくようお願いいたします。

なお、同地区は阪神大震災で被害をうけ、周辺の堤防で災害復旧工事が行なわれます。ご来園に際しては、現地の案内に従って、充分ご注意下さい。



●シリーズ

淀川河川公園ウォッチング

水面が映える小劇場の趣き

ながら 長柄地区

長柄地区は、淀川河口から約9kmから10kmの左岸にある、淀川河川公園の中ではめずらしい風景美をかもし出している公園です。よしむえN0.6でも紹介しましたが、長柄地区の堤防上にある長柄河畔地区と同様、右手に迫力ある淀川大堰を望み、左手に長柄共同橋、阪急千里線、長柄橋が一体となった景色にはさまれてまるで湖を思わせるような淀川が、水面をきらめかせています。階段形の堤防斜面は、観客席にもなり、石張りの広場は舞台となって、淀川と溶け込

む風景は自然の中に作られた小劇場の趣きがあります。

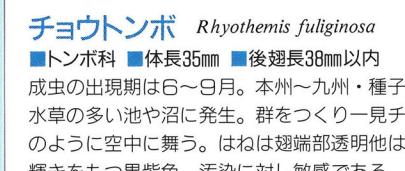


●大阪市バス長柄東下車徒歩2分。



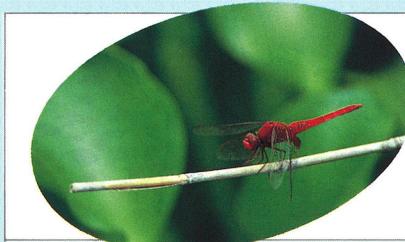
オオイトトンボ *Cercion sieboldii*

■イトトンボ科 ■体長36mm ■後翅長23cm
成虫の出現期は、5~9月。北海道~九州。日本特産種。肩に黒い模様がありはっきりしている。平地や低山地の池や沼、水田に発生。細く完成した体をしているが肉食。メスは淡緑色の地色、腹背に大きな模様あり。



チョウトンボ *Rhyothemis fuliginosa*

■トンボ科 ■体長35mm ■後翅長38mm以内
成虫の出現期は6~9月。本州~九州・種子島。水草の多い池や沼に発生。群をつくり一見チョウのように空中に舞う。はねは翅端部透明他は黒色。輝きをもつ黒紫色。汚染に対し敏感である。



ショウジョウトンボ *Crocothemis servilia*

■トンボ科 ■体長45mm ■後翅長34mm
成虫の出現期は4~10月。分布は北海道を除く日本各地。雌および未熟な雄は全体がだいだい色だが、雄は成熟すると翅以外は美しい紅赤色になる。夏の水辺に多く見られるが、アカトンボ属とは全く別の種。

素朴な淀川の原風景

出口野草地区

出口野草地区は、淀川の中流左岸にあり、河口から23km付近の約1km。下流側に、雨水など流すポンプ場があり目印になります。季節の鳥が飛んでゆく川沿いは、セイタカヨシとオギの群落が広がり、その間を小道が続き、淀川の美しい風景をつくっています。この地区の下流側の端に、小さな広場があり、舟型の石のベンチに囲まれて、石にはめ込まれたステンレス製の解説板が置かれています。訪れる人に淀川のイネ科の草たち、ヨシ、セイタカヨシ、ススキ、オギの違いや見分け方を教えてくれます。セイタカヨシはヨシに、オギはススキに似て、秋に穂が出る違いがよく分るそうです。



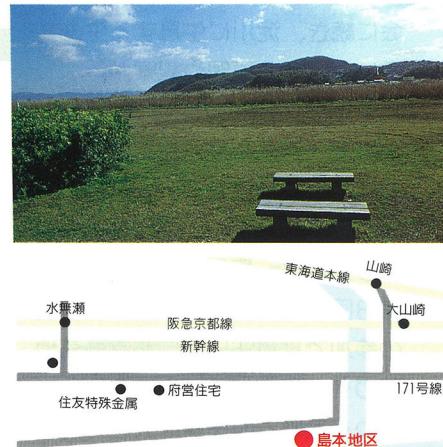
●京阪電車光善寺駅より徒歩20分。

三川合流の自然美に囲まれて

島本地区

三川合流地点に最も近い淀川河川公園のひとつである島本地区は、河口から34km~35kmの上流右岸にあります。ま近かに見える対岸の男山、背後にせまる戦国の歴史で有名な天王山……。そのふたつの山の間で桂川、宇治川、木津川が合流し一本の川となっています。

その淀川上流ならではの自然の風景に囲まれて、充実したスポーツ施設が人気を呼んでいます。上流側からサッカー・ラグビー場、観客席に囲まれたゲートボール場、そして、両面のテニス・コートのむこうに野球場が2面。子供からお年寄りまでさまざまな人達が、プレイを存分に楽しんでいます。他に児童コーナー、芝ふ広場など。



●阪急電車大山崎駅下車徒歩10分、またはJR山崎駅下車徒歩15分。

シリーズ3

水辺の草花とたわむれる 淀川の生きもの 昆虫篇

淀川は、都市化の進行するなかにあって、身近かに自然とふれあえる、長さ30数kmもの長大な水辺の遊空間です。そこには四季の草花・昆虫・魚・鳥など、さまざまな生きものが息づいています。淀川河川公園は、場所の特性を生かし、自然地区・景観保全地区・野草広場地区・施設広場地区に区分され、どの地区へ行っても様々な生きものと出会えます。

身近かな淀川の生きもの達をウォッチングしましょう。

今回は淀川河川公園の昆虫の一部をご紹介します。

- チョウ……キアゲハチョウ、シジミチョウ、モンキチョウ、モンシロチョウ
- トンボ……イトトンボ、シオカラトンボ、チョウトンボ、ショウジョウトンボ
- バッタ……キリギリス、コオロギ、トノサマバッタ、ショウワリョウバッタ
- その他……コガネムシ、テントウムシ、クサカゲロウ、ニイニイゼミ

キアゲハチョウ *Papilio machaon hippocrates*

■アゲハチョウ科 ■開張80mm(春)
日本各地に分布。年に数回発生する(暖地3回・寒冷地2回)。黄色の地に黒色の条紋をもつ。春に出現するときは小形で黄色部分が多く、夏に現れる型は大形で黒色部分が多い。食草はニンジン、パセリなどセリ科の植物。日当たりのよい草地、畑を好む。



シジミチョウ *PLEBEJUS ARGUS*

■シジミチョウ科 ■開張30mm内外
小型のチョウでヒメシジミとも云うが、シジミチョウ科に属するチョウ全部を総称することもある。ヒメシジミの食草はキク科の植物だが、ヨーロッパではマメ科だという。シジミチョウ科はチョウ類最大の科の一つで全世界で約3,000種、日本でも約80種を産する。



モンキチョウ *Colias erate*

■シロチョウ科 ■開張50mm
日本全土に分布。年2回(寒冷地)~5回(暖地)発生。3~11月に出現。雄は黄色、前後の翅の外ふちは広く黒色でその中に紋がある。雌は後の翅が暗色を帯び、黄白二つの型がある。食草はマメ科の植物。朝鮮・中国・シベリア・インド北部・ヨーロッパにも。



守口地区
(守口フィットネスリゾート)

ただいま大好評
ビジョースケート

全天候型屋内外プール
ビジョーポール
まもなくオープン

大好評のビバスクートは5月7日(日)まで休みなく営業しています。その後、衣がえのため休館、今年もビバブルがオープンいたします。6月末から7月はじめの予定です。

ナリスガーラフラフ TEL 06-993-2825

●京阪電車「守口市駅」から徒歩15分/地下鉄谷町線「守口駅」・京阪バス「地下鉄守口」バス停から徒歩7分

平成6年度後半のイベント。

11月20日午前10時から、くらしとどぼく第5回淀川フェスティバルを、淀川河川公園太閤地区で開催。アクアライナーに乗船して船内では、淀川の歴史や役割などの説明会に続き、淀川に生息する生きものについての説明や観察が行なわれました。会場の公園は、建設機械の展示、パネル展示などを中心に構成。午後3時まで、土木の日に関心をよせる人々で一日中賑わいました。また、恒例の淀川河川公園第3回ゲートボール大会が、150名の参加で11月26日、仁和寺野草地区のゲートボール場で開催。熱戦につぐ熱戦で競技場は大きく湧き

ました。淀川の自然を楽しむ会では11月23日、伊加賀野草地区で50名が「くず粉をとろう」に参加。2月19日の背割堤地区の「キノコをつくる」にも50名が参加。平成6年度後半も充実した催事いっぱいの淀川河川公園でした。



●淀川フェスティバル



●ゲートボール大会



●淀川の自然を楽しむ会

マナーアップで気持ちのいい河川公園に

淀川河川公園は、都市の中で水辺の自然と親しめる貴重なレクリエーション空間です。子供や家族連れ、お年寄りなどが安心して快適に憩えるよう、危険な行為・めいわくな行為・ゴミやペットの糞尿放置などしないよう、モラルアップを互いに心がけましょう。

■たき火をしては
いけません。■バイクの乗り入れは
禁止されています。■ゴルフや野球を
することはできません。

淀川河川公園 平成7年度 前半 イベントのご案内(予定)

●春季野球大会

3月19日(日)～ 佐太西地区他

●さくら祭り

4月1日(土)～ 背割堤地区

●淀川テニススクール

豊里地区他

●春の緑化祭

5月 守口地区

●ゲートボール大会

6月 仁和寺野草地区

●ラブ遊—淀川“おかえりなさいサツキマス”

6月 長柄地区

●ラブ遊—淀川“淀川わんどクリーン大作戦”

7月 城北わんど地区

●河川愛護月間“淀川クリーンキャンペーン”

7月 淀川全川

●淀川の自然を楽しむ会

8月 (未定)

●秋季野球大会

9月～ 佐太西地区他